

お知らせ

追加 編集 削除

オピニオンの投稿について

作成者

KOJIMA Masumi 小島 ますみ

修正日時

2024/10/22 15:33

開始日時

2024/10/22 13:30

対象

講義サイト

メッセージ

各ユニットのDiscussionについて、TACTにオピニオンを投稿してもらいます。その際、英作文の原文と、DeepL Writeの添削文、2者を比較した気づき（日本語可）を投稿してください。

オピニオンは、トピックに関する主張とその理由2つ以上、反駁（想定される反論への反論）から構成してください。

DeepL Writeは、以下のリンクから使用してください。

<https://www.deepl.com/ja/write>

DeepL Writeの使用方法や注意点は、以下です。

- 左側に元の英作文を貼り付けると、右側に校正された英文が出てきます。修正箇所には下線が引かれ、クリックすると「書き換え」と「単語の書き換え」というオプションが出てきます。「単語の書き換え」をクリックすると、単語単位の修正候補が出てきます。「書き換え」をクリックすると、より長いフレーズやセンテンス単位の修正候補が出てきます。納得のいくものを選んでください。
- DeepLは確率的に可能性の高い表現を選ぶので、間違いではなくても修正される場合があります。書き換え候補に自分が使った表現が出てくる可能性もあります。自分の表現に戻していただいて結構です。
- なじみのない表現はできるだけ使わないようにしてください。自分の英作文は、自分が自信と責任を持って使用できる表現で構成してください。
- 元の英文がおかしい場合、その部分が無視される場合があります。元の英文を書き直してください。
- 同じフレーズやセンテンスが繰り返されて、明らかにおかしい場合があります。余分なものは削除してください。
- 個人情報は入力しないようにしてください。（固有名詞を他の名詞に置き換えるなどしてください。）

フォーラムへのオピニオンの投稿は、「授業参加」の評価の一部となります。授業を欠席した場合も、投稿に参加してください。

TACTの投稿のテンプレは、以下です。

My opinion:

(英作文の原文)

例：I believe we should ... because ... Additionally, While some might argue I would say ... Therefore, I strongly believe that ...

DeepL Write:

(DeepL Writeの添削文を吟味した上での最終版)

Comments:

(自分の英作文とDeepL Writeの添削文を比較した気づき)

DeepL Writeの添削文を毎回覚えるようにしてください。Google翻訳の読み上げ機能を使って、シャドーイングをするとよいです。

期末の筆記試験では、教科書のDiscussionのトピックで、英作文をしてもらいます（辞書等の参照不可）。評価の観点は、以下です。

- 主張が明確で、具体的な根拠が2つ以上述べられており、妥当な反駁や結論がある。
- アウトプット量が多い。
- 語彙の適切性と洗練性
- 文法の正確性と洗練性

期末のスピーキングテストでは、教科書のDiscussionのトピックで、ペアでディスカッションをしてもらいます。評価ポイントは、以下です。

- アウトプット量

- 流暢さ
- 発音、イントネーション
- アイコンタクト
- 内容・説得力
- 語彙・文法

< 前 一覧に戻る

次 >